

次代担う子どもを育て、地域に貢献

山形の会設立

おやじの力結集

山形の「おやじ」たちが結束し、明るい社会づくりのために立ち上がろう。父親の立場から青少年健全育成や地域貢献活動などを展開する「おやじ日本」に賛同する人たちで組織した「おやじ日本山形」(和田英光代表世話人)の設立総会が十一日、山形市の霞城セントラルで開かれた。



おやじ宣言を唱和したおやじ日本山形の設立総会
＝山形市、霞城セントラル

おやじ日本は、二〇〇四年に設立され、元警察官僚で東京都副知事時代には「歌舞伎町浄化作戦」などで手腕を發揮した竹花豊氏が会長を務める。去年十月、和田代表世話人が竹花氏の講演を聴いて感銘を受け、山形でも同様の組織を立ち上げることになった。

設立総会には約四十人が出席した。竹花氏が基調講演し、広島県警本部長時に取り組んだ暴走族対策などを例に挙げ、「大人には次代を担う人を育てる責任がある。一人一人は微力でも頑張ることが大事。一緒に頑張りましょう」と述べた。和田世話人は設立趣旨を説明し、「日本人が大事にしてきたものが失われつつあり、悲しい事件・事故も

ある。子どもと地域に向き合うための活動をしていきたい」とあいさつ。最後に、出席者全員が立ち上がり、「子どものつぶやきに耳を傾けよう」という「おやじ宣言」を唱和した。

おやじ日本山形は、活動方針に賛同すれば、性別・年齢・子どもの有無を問わず参加できる。現在、会員は五十三人。隔月で例会を行い、今後、青少年の健全育成や、地域貢献などの活動を展開するという。問い合わせはアサヒ印刷023(986)4331。

父親よ、
 子どものつぶやきに耳を傾けよう。
 子どものいる学校へ出かけよう。
 子どもが育つ地域へ、もっと足を運ぼう。
 不器用でも、口べたでも、
 子どもに思いを伝えよう。
 そして、子どもとともに楽しもう。
 やれることはたくさんある。
 家庭だけでなく地域の「おやじ」になるよう。
 地域の「おやじ」たちと手をつなごう。

おやじ出番だ!

おやじ日本

特定非営利活動法人おやじ日本

<http://www.oyaji-nippon.org/>